

沖館小学校 生活のきまり

沖館小学校 生徒指導部

1 登校時

- ・明るくあいさつをする。(自分から頭を下げて相手に伝わる声で!)
- ・決められた通学路を通り、道路の右側を広がらずに歩く。(歩道がある所は歩道を歩く。)
- ・まわりをよく見て横断歩道をわたる。
- ・忘れ物をしたときも、取りに戻らない。
- ・8:00から、朝読書が始まるので5分前には席に着く。
- ・名札をつける。



2 授業時間

- ・ベル前着(1分前)を守る。※次の時間の学習用具を準備しておく。
- ・授業の始まりと終わりは姿勢を正し、大きな声であいさつをする。
- ・自分の物をきちんと管理し、持ち物に名前をつける。
- ・シャープペンシルなど学習に必要な物を持ってこない。(キャップや筆箱、ランドセル、部活バッグにキーホルダーを付けない。)



3 休み時間

- ・遊ぶ場所のきまりを守る。
【教室】・走り回ったり(おにごっこ等)、ボールで遊んだりしない。
・暖房に座ったり、窓から手や顔を出したりしない。
- ・廊下や階段は静かに右側を歩く。(走ったり、遊んだりしない。階段は1段ずつ上り下りをする。)
- ・サイレントゾーン(保健室前から職員室前のろう下)は話をしないで歩く。あいさつは、えしゃくをする。
- ・特別教室、4階には行かない。
- ・中央階段は通らない。2~6年生は1年生教室前の廊下を通らない。
- ・学校の器具や機械、防火扉には手を触れない。
- ・先生や来校者に会ったら自分から明るいあいさつをする。
- ・友達の名前を呼ぶときは「さん」「君」をつける。
- ・クロームブックは休み時間に使わない。



4 下校時

- ・名札をはずし、学校に置く。
- ・大きな声を出したり、寄り道をしたりせずに、決められた通学路を帰る。
- ・ものを食べたり、飲んだりしながら帰らない。

5 放課後

- ・学校スポーツクラブには、課題、委員会や学年・学級の仕事を済ませ、やるべきことをやってから参加する。
- ・必ず家の人に、「だれと」「どこへ」「何時に帰る」を伝えてから出かける。
- ・自転車で乗るときは交通ルールを守り、安全に乗る。(4~6年生)
- ・よその家の敷地に入らない。(駐車場、資材置き場など)
- ・大人が留守の時には、友達の家に入らない、入れない。
- ・子どもだけで学区外やゲームセンターなどの娯楽施設に行かない。
- ・お金の貸し借り、おごりをしない。
- ・カードやゲームソフトの交換、貸し借り、友達どうして売買をしない。
- ・用事もないのに、スーパーやコンビニに入らない。
- ・公共の施設(市民センター等)やお店でさわがない。
- ・公園ではボールを使って遊ばない。
- ・クロームブックは健康観察・教育相談・タブレットドリルにだけ使用する。
- ・帰宅時刻を守る。



夏季(4~10月中旬)・・・17:00(1・2年生)、18:00(3~6年生)までに家に入る。

冬季(10月中旬~3月)・・・16:30までに家に入る。

- ・危険な場所では遊ばない。(沖館川、フェリー埠頭、線路、国道、木材置き場、石油コンビナート、工事現場等)火遊び等の危険な遊びをしない。
- ・雪玉を作らない、投げない、雪山に登らない。(冬期間)

理想的な学習用具

消しゴム・・・きちんと消える物

キャップ・・・小物が付いてカチャカチャ鳴らない物。シンプルなデザインの物

えんぴつ・・・自分の筆圧を考えて、うすい字にならない物（低学年は2B、高学年でもB）

シンプルなデザインの物

定規・・・15 cm程度の物で、とう明になっており、下が見える物。（伸ばす物はこわれやすく、音がうるさいので望ましくない。）

下じき・・・プラスチックでシンプルなデザインの物。（紙の材質の物は破れやすく、形が付きやすいので望ましくない。）

筆箱・・・余計なキーホルダーが付いていない物。また、余計なキーホルダーを付けない。

筆箱の中・・・えんぴつ5本程度 消しゴム 定規 赤ペン 青ペン（余計な色ペンは持ってこない。）